

人財サポートセンター「^ほ歩ろん」として対応可能な「研修メニュー：福祉版」

	研修項目	ねらい	期待される効果	研修概要
階層別	新任職員研修	社会人、組織人の意味を理解する 仕事の進め方の手順を学ぶ ハウレンソウの重要性を理解する コミュニケーションの取り方を学ぶ	仕事の基本を身につける 業務の効果的なすすめ方を学ぶ 報告・連絡・相談が的確にできる 伝える力と聞く力を身につける 新任職員の役割が意識化する	・組織とは、組織人とは ・学習の4ステップ ・仕事の基本サイクル ・的確なハウレンソウ ・職場のコミュニケーション
	中堅職員研修	中堅職員の役割を理解する 業務改善の手順を学ぶ 後輩の指導方法をマスターする 対人関係能力の向上をはかる プレゼンテーション能力の向上	中堅職員の役割を再認識 問題解決に積極的に取り組む 後輩への的確な指導ができる 対人関係が改善される 説明力、説得力、発表力が向上	・中堅職員の役割とは ・業務改善の手順 ・対人関係能力の向上（交流分析） ・ストロークのある職場づくり ・簡潔に、分かりやすく、印象的に
	管理者研修	マネジメント（管理）の基本を学ぶ 管理者の役割を再認識する 状況に応じたリーダーシップが発揮できる コーチングスキルを習得する	管理者の役割を再認識 マネジメント（管理）能力が向上 リーダーシップ力が向上 活力ある職場風土が醸成される	・管理者の役割とは ・管理の五機能を身につける ・状況対応型リーダーシップの発揮 ・コーチングスキルの向上
課題別	プレゼンテーション	プレゼンテーション能力の向上 話し方の基本を学ぶ	説得力が向上する 発表、報告、説明能力が向上する 図解を活用した資料作りができる	・プレゼンテーション本来の意味は ・プレゼンテーションの基本的な技術 ・説明力が飛躍的に伸びる図解法
	対人関係能力	対人関係能力の向上	傾聴能力が向上する 生産的な会話が可能になる 相互信頼関係が深まる 自己成長がはかれる ストロークのある職場が醸成される	・今ここにいる自分を再確認 ・自己改革の方法 ・生産的な会話 ・ストローク経済の法則 ・自他肯定の人生態度
	コミュニケーション能力	コミュニケーション能力の向上	自分と相手の違いが理解できる 伝達と傾聴能力が向上する 言葉のキャッチボールができるようになる 相互信頼関係が深まる	・コミュニケーションとは ・コミュニケーションはキャッチボール ・好ましいキャッチボールの条件 ・傾聴スキル
	リーダーシップ	リーダーシップ能力の向上	自分のリーダーシップスタイルが理解できる 状況に応じたリーダーシップが発揮できる 部下に合わせたリーダーシップがとれる 部下への動機づけが可能になる	・部下への動機づけ（Y理論） ・リーダーシップの基本 ・PM理論 ・状況対応型リーダーシップ
	リスク・マネジメント	リスク・マネジメントのプロセスを理解する	適切なリスク・マネジメントができる 職員の問題意識が向上する 危機感の共有化がはかれる	・マネジメントとは ・リスク・マネジメントとは ・コンプライアンスとは
	メンタルヘルス ストレス・マネジメント	ストレスの仕組みを理解する ストレスの対処方法を学ぶ メンタル不調者への対応方法を学ぶ 職場復帰時の対応方法を学ぶ	ストレスの正しい理解が深まる ストレスをコントロールできるようになる 部下のストレスマネジメント力が向上する	・ストレスとは ・メンタルヘルス・マネジメントのすすめ方 ・自分のタイプを知ってセルフコントロール ・効果的なストレス解消法
	OJT研修	人財育成の方法を理解する OJTの意義を再認識する OJTの具体的なすすめ方を学ぶ 計画的育成方法を習得する	部下・後輩の指導力が向上する 部下・後輩の仕事力が向上する 共育（相互啓発）の風土がひろがる コミュニケーションスキルが向上する	・総合的な人財育成 ・人財育成の三本柱 ・OJTの意義 ・OJTの具体的なすすめ方
	問題解決 と業務改善	問題と業務改善の違いを理解する 問題・業務改善の意義を理解する 問題解決のプロセスを学ぶ 問題解決の技法を学ぶ	問題感知力が高まる 業務改善意識・意欲が向上する 問題解決能力が向上する 利用者のサービス向上につながる	・問題とは、業務改善とは ・問題解決のプロセス ・問題解決技法 ・職場の問題を解決しよう（実習）
	コーチング研修	コーチングの意義を認識する コーチングのスキルを学ぶ 職場への展開方法を学ぶ タイプ別に応じたコーチング力を身につける	部下の潜在能力を引き出せる 部下との信頼関係が深まる 部下の自発性を引き出す 個人面談の効果をあげられる	・コーチングの三原則 ・コーチングスキルと展開方法 ・スタイル別コーチング ・個人面談実習（ロールプレイ）
小集団活動 (QC活動)	小集団活動のすすめ方を学ぶ	QC活動の目的が共有できる QCストーリーが理解できる QC技法を習得できる 問題解決のノウハウを習得できる 職場の活性化につながる	・QCリーダーの役割は ・問題の本質を理解する ・QC活動の基本ステップ ・QC技法A、B、C ・QCリーダーの留意点	